



# 芸術工学会

## 2017年度秋期大会 in 浜松

### ご案内（概要版 7/25改訂版）

**会場** 静岡文化芸術大学  
〒430-8533 静岡県浜松市中区中央2-1-1 (JR浜松駅より徒歩15分)

**日程** 2017年11月17日(金) 理事会、理事懇親会  
11月18日(土) 研究発表、特別講演、懇親会  
11月19日(日) エクスカーション

**大会プログラム 11月18日(土)**  
9:00 受付開始  
9:30 研究発表 (A、B、C)  
12:00 昼食・休憩  
12:30 ポスター発表 (作品展示可、F)  
13:45 特別講演 (D)  
15:00 研究発表 (A、B、C、D：特別分科会)  
17:15 閉会  
17:30 懇親会 会場：静岡文化芸術大学 学生食堂  
(会費：会員3,000円、学生1,000円、一般3,500円 程度)

**特別講演** [アヤナシテアキラカ ―― 中規模文明のデザイン] 講師：横山俊夫（静岡文化芸術大学学長）  
文明の2文字は東アジアで2000年を超えて使われてきた。そう、天、地、人三才にわたる全体が、「文」すなわちアヤを美しく織りなし、「明」すなわち光り輝く世をたたえる言葉として。しかし、明治日本で19世紀西欧流行のシビリザシオンの訳語に転用されてから、人間社会限定の貧しい観念となった。  
近年、モノづくりからコトづくりへ、との呼び声をよく耳にする。アヤなす気配がただよいだしたか。ただ、どれほど色々の糸の、どこまでの広さの、どれほどの歳月にわたるアヤなのか……そこが思案のしどころであろう。クライアント様ノ仰セノ通りではなく、専門家、非専門家ともに楽しめる対話があつてこそ。  
そこで、前近代日本の文明の余光を眺めつつ、現代の文明化について考えたい。巨大都市やそのネットワークが文明を僭称する時代は終わろうとしている。ヒントは、19世紀はじめ、花川戸の隠士が、旧友の式亭三馬を評した言葉にありそうである。曰く「凡中位の好男なり」と。中ぐらいであるがゆえの精神の自由と笑いが、世を「明」にしたと考えるのはいかが。

#### 特別分科会

[地域デザイン史研究で見えてきたもの]

2016年12月に『日本・地域・デザイン史II』を刊行した(美学出版刊)。A5判・350頁のやや厚めの書籍に全国7地域（熊本、大阪、名古屋、神奈川、仙台、秋田、函館）の地域デザイン史の豊かな情報が収められている。そして、文面には記述されないが、編纂を通じて見えてきたものもありそうである。デザインにまつわる地域毎の特色や経緯、課題など。出版より一息置いた時期に、地域デザインのこれからに向けて、そこに見えてきたものを掘り上げ、情報の共有を図りたい。

・パネリスト 星加民雄(熊本)、藤本英子(大阪)、岡村穰(名古屋)、澁谷邦男(神奈川)  
庄子晃子(仙台)、五十嵐潤(秋田)、渡辺譲治(函館) \*一部調整中 ・コーディネーター 黒田宏治

#### エクスカーション 11月19日(日)

9:00 静岡文化芸術大学出発  
中田島砂丘 (浜松市)  
浜松防潮堤工事現場 (景観計画：静岡文化芸術大学 寒竹研究室)  
昼食  
摩訶耶寺 (浜松市北区三ヶ日町摩訶耶 4 2 1)

大自然のランドスケープ、防災の景観デザイン、そして中世の庭園へと浜松ならではの風景巡りです。

16:15頃 JR浜松駅経由で静岡文化芸術大学着

[参加費] 4,000円程度検討中 (バス代、昼食込み) \*非会員の方はご相談ください。

#### 研究発表の募集

研究発表 (口頭発表) とポスター発表 (作品展示可) を募集します。  
提出物等詳細は、別紙「A.発表募集について」「発表規定」をご参照ください。  
発表を希望する場合は、大会事務局 (指定の送付先) 宛で8月31日までに別紙「B. 事前発表申込書」を送信していただくことになります。  
発表梗概 (口頭発表、ポスター発表) の提出締切は次の通りとします。

#### [メール送信]

9月4日(月) 午前10時必着。

pdf形式で次のアドレスへ送信してください。

容量は8MBまでです。(容量オーバーの場合は、ファイル転送サービスなど利用)

送付先 E-Mail 2017-hamamatsu@sdafst.or.jp

静岡文化芸術大学 デザイン学部 迫 秀樹

ファイル受け取り後、確認のメールを返信いたします。

#### お問い合わせ先

静岡文化芸術大学 デザイン学部

TEL 053-457-6199 (磯村研究室) もしくは053-457-6196 (迫研究室)

E-Mail 2017-hamamatsu@sdafst.or.jp

#### ●今後の流れ (予定)

8/31 発表申し込み (E-Mail)

9/4 発表原稿締め切り (E-Mail) その後、査読、修正依頼

10/2 修正原稿締め切り (E-Mail)

10/5 大会プログラム、発表題目、大会参加申し込み書発送 (E-Mail)

10/31 学会誌発送 (メール便)

11/16.17 ポスター発表用展示パネル、作品等送付指定日

11/17 理事会 (14:00~)、理事懇親会

11/18 研究発表、特別講演、懇親会

19 エクスカーション